



北部七星

北部中学校 学校だより

令和6年6月28日(金) 発行 第12号

文責 水田 貴光

一隅を照らす

「さわやかさ」をみんなで大事に!

何事も流行や目立つことに注目が集まりがちですが、誰の目にも止まらないようなものに目を向けて取り組んでいくことも大事だと思います。

みんなが気づいていないほんの片隅(一角)を表す言葉に「一隅」があります。本当は直視しないといけないにもかかわらず、目をそむけているものという意味もあるようです。

一人一人が与えられた役割を果たし、自ら光となり周りを照らし続け、社会を明るくすることを「一隅を照らす」と言ったりします。

私は学級担任や部活動顧問をしていたころ、係活動を大事にしていました。生徒の皆さんには、一人一人が何かの係を担い、より良い集団づくりをみんなで行っていくことを話していました。

この一人一人の灯(頑張り)が、充実した活動につながったと思っています。

熊本市中体連大会が6.21(金)から開催されました。中体連大会へ応援に行くと、選手の活躍と共に、準備・片付け、応援等、全てにおいて、一人一人がしっかり役割を果たす姿やみんなでさわやかな挨拶が印象的でした。

部活動の様々な経験を通して、貴重なことを学んだ充実した日々であったと思います。

さて、6月の心さわやか月間(いじめ根絶強化月間・絆を深める学研)は、みなさんにとっていかがだったでしょうか。

一人一人大事な北部中生です。自分を大切に、他人を思いやり、みんながさわやかさを大事に活躍できる北部中づくりをよろしくお願いします。



熊本市中体連大会 (6/21~)

仲間と協力し、優勝を目指して日々練習に励んだ中体連が区切を迎えました。みんなの頑張りはともさわやかで素晴らしかったです。

また、保護者の皆様には、送迎や応援等、たくさんのご支援ありがとうございました。

チームワークの大切さを学ぶ

サッカー部キャプテン 宮守 崇一郎(3-3)

私たちサッカー部は1年前に部員数が少なくなり、新チームから清水中との合同チームになりました。それから平日は清水中まで練習に行くことになり、とてもたいへんでした。また、新しい清水中の人と仲良くなれるか心配でした。しかし、みんな一つの目標に向かって頑張り始めると仲良くなり、中体連の時には最高のチームワークを発揮することができました。中体連では、お世話になった人たちに恩返しをする気持ちを大切に頑張り、1回戦を突破することができました。

部活動を通して学んだことは、チームワークをよくするために「挨拶」が大事であることです。

今からスタートになる後輩の皆さんは、仲良くなるために「挨拶」からスタートしてみてください。